

愛知県指定無形民俗文化財「知多の虫供養行事」

阿久比谷虫供養

今年は**福住地区**で
開催されます

令和7年

9月23日(火・祝)

9:00~15:00

場所／興昌寺(大字福住字東脇10)



かんの虫封じ

かんの虫封じ

番小屋

当日のスケジュール(予定)

- 9:00 開始
- 13:00 百万遍念仏開始
- 15:00 終了

百万遍念仏

会場



阿久比町指定有形民俗文化財 阿久比谷虫供養付掛軸12幅紹介



往古阿弥陀仏
最初は、阿久比谷虫供養の本尊としてまつられていましたが、戦乱で紛失しました。その後、名古屋の熱田で発見され、宝暦2年(1752)から再びまつられています。

阿弥陀三尊仏
元禄16年(1703)頃からまつられています。別名「御来光仏」とも呼ばれています。

山越阿弥陀仏
戦乱で往古阿弥陀仏掛軸を紛失したため、江戸時代初め頃から本尊としてまつられています。

十王絵
人間は死後、生前の罪を裁かれるという信仰を描いたものです。

左 普賢菩薩
中 釈迦如来
右 文殊菩薩
寄進された後、長い間飾られなかったため「御隠居御絵」と呼ばれています。

三尊阿弥陀仏
平安時代に「往生要集」を著した恵心僧都が描いたものと伝えられています。中央に阿弥陀如来、左に勢至菩薩、右に観音菩薩が描かれています。

阿弥陀如来と二十五菩薩
約300年前に京都四条の絵師藤本八右衛門が描いたものです。阿弥陀如来と二十五の菩薩が描かれています。

阿弥陀如来と十六羅漢
元禄16年(1703)からまつられています。阿弥陀如来とそれを囲む十六人の高僧が描かれています。

円光大師
浄土宗開祖法然上人が描かれています。安永3年(1774)からまつられています。

一枚起請文
法然上人の仏心を名古屋建中寺の到春上人が書き写したものです。